

文脈と多様性 —世界におけるキリスト教の課題



講師

エスベン

ペーターセン

Esben Petersen

神学部助教

グローバル化が進んだ現代では、神学の多様性を無視することはもうできません。さまざまなキリスト教の伝統や地域ごとの背景によって、信仰の形はそれぞれ違い、そこにはそれぞれ特有の課題があります。この講義シリーズでは、キリスト教のアイデンティティを大切にしながら、グローバル化や多様性の現実とどのように向き合っていけるのかを一緒に考えていきます。

場所 関西学院大学西宮北口キャンパス
(阪急西宮ガーデンズゲート館 7階 多目的室)

時間 月曜日 第2時限目(11:00~12:30)

【4回シリーズ】

受講無料・申込必要

第1回

グローバル化する
世界と今日の神学

4月13日(月)

第2回

多元的な世界における
神学の刷新

5月11日(月)

第3回

神学における
文脈性について

6月8日(月)

第4回

今日の世界を
見るための文脈的手法

7月13日(月)

※同じ日程・場所で、10時30分~10時55分時に礼拝を実施しておりますので是非ご参加ください。なおキリスト教講座から参加いただく場合は、11時から入場をお願いいたします。待合室はございませんので予めご了承ください。

受講には事前申込が必要です。受講ご希望の方は右のQRコードもしくはキリスト教と文化研究センター(RCC)のHPからご登録下さい。

https://www.kwansei.ac.jp/c_rcc/forum/class.html



お問い合わせ：関西学院大学キリスト教と文化研究センター
〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 TEL (0798) 54-6019